



## 2019年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年2月13日

上場会社名 株式会社アトラエ 上場取引所 東  
 コード番号 6194 URL http://atrae.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 新居 佳英  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 鈴木 秀和 TEL 03-6435-3210  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年9月期第1四半期の業績 (2018年10月1日～2018年12月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	749	51.0	225	49.7	225	52.1	155	52.1
2018年9月期第1四半期	496	31.2	150	50.4	148	49.2	102	49.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第1四半期	11.97	11.64
2018年9月期第1四半期	8.69	7.98

(注) 当社は、2018年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っておりますが、2018年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第1四半期	3,864	3,513	90.9
2018年9月期	3,753	3,357	89.5

(参考) 自己資本 2019年9月期第1四半期 3,513百万円 2018年9月期 3,357百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2019年9月期	-	-	-	-	-
2019年9月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年9月期の業績予想 (2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	30.1	700	1.3	690	4.6	476	2.7	36.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、「添付資料」P.5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年9月期1Q	13,025,300株	2018年9月期	11,802,300株
② 期末自己株式数	2019年9月期1Q	3,805株	2018年9月期	1,590株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年9月期1Q	13,021,756株	2018年9月期1Q	11,792,655株

(注) 当社は、2018年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っておりますが、2018年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	5
(セグメント情報等) .....	5
(重要な後発事象) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、企業業績の回復、雇用・所得環境の改善などにより、景気は緩やかな回復が続くと期待されていますが、世界的な地政学的リスクの高まりや欧州の政情不安、米国の政治・経済の動向等により、景気の先行きは不透明な状況で推移すると予想されております。

このような経済環境の中、当社が事業展開を行っているHR領域におきましては、労働需給が改善されており、有効求人倍率は着実に上昇し、失業率は緩やかな低下傾向を示しております。また、求人企業の多くが属するインターネット業界は、人工知能やIoTに関する様々なサービスが生まれており、ITエンジニアやWebデザイナーといった人材の需要は増加傾向にあります。これに関連して、2018年度の人材紹介業の市場規模は、前年度比11.3%増の2,860億円と継続的に拡大が予測されています（株式会社矢野経済研究所「人材ビジネス市場に関する調査（2018年）」）。

このような状況の中、当社は、「世界中の人々を魅了する会社を創る」というビジョンの下、成功報酬型求人メディア「Green」、組織改善プラットフォーム「wevox」及び完全審査制AIビジネスマッチングアプリ「yenta」を運営しております。

当社成功報酬型求人メディア「Green」におきましては、前事業年度に引き続き、求人企業と求職者のマッチング効率向上のためのコンテンツの拡充、ビッグデータ解析によるレコメンド精度の向上をはじめ、登録者数の増加施策としてWebマーケティングの強化、求人企業管理画面の改善等、様々な取り組みを実施しております。

これらの施策の結果、当第1四半期累計期間の入社人数は695人（前年同期比28.0%増）と増加いたしました。

また、Greenに次ぐ新たな事業として、「wevox」及び「yenta」の立ち上げに力を入れて取り組んでおります。

「wevox」は、2017年5月の正式リリース以降着実に導入企業を増やし、本書提出日現在の導入企業は600社を超えており、幅広い業種・業界の企業にサービスの提供を行っております。組織の状態をスコアリングして可視化し、改善策を推奨することで、利用企業の組織改善を支援しております。利用企業数の拡大と共に、今後一層収益に貢献していくことが可能だと考えております。

「yenta」については、当第1四半期累計期間においては、引き続き法人向けのマネタイズプランの開発及びユーザー数向上のためのマーケティングに注力しております。それに伴い今後収益に貢献していくことが可能だと考えております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は749,975千円（前年同期比51.0%増）、営業利益は225,173千円（前年同期比49.7%増）、経常利益は225,597千円（前年同期比52.1%増）、四半期純利益は155,887千円（前年同期比52.1%増）となりました。

売上高の内訳は、Greenによる売上高が704,290千円（前年同期比44.8%増）、新規事業による売上高が45,685千円（前年同期比348.6%増）であります。

なお、当社は、People Tech事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は3,864,800千円となり、前事業年度末に比べ111,619千円増加しました。これは主に、現金及び預金が92,130千円増加したことによるものであります。

## (負債)

当第1四半期会計期間末における負債は351,379千円となり、前事業年度末に比べ44,268千円減少しました。これは主に、未払法人税等が64,292千円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は3,513,421千円となり、前事業年度末に比べ155,887千円増加しました。これは四半期純利益の計上により利益剰余金が155,887千円増加したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年11月8日に発表いたしました2019年9月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,377,918	3,470,048
売掛金	166,849	180,294
貯蔵品	350	1,080
その他	33,874	46,109
貸倒引当金	△1,050	△985
流動資産合計	3,577,940	3,696,546
固定資産		
有形固定資産	69,034	67,775
無形固定資産	22,971	21,590
投資その他の資産	83,234	78,888
固定資産合計	175,240	168,254
資産合計	3,753,181	3,864,800
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,555	3,074
未払金	213,956	215,130
未払法人税等	140,811	76,518
未払消費税等	22,605	29,364
売上返金引当金	1,459	879
その他	14,259	26,412
流動負債合計	395,647	351,379
負債合計	395,647	351,379
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,074,642	1,074,642
資本剰余金	1,060,642	1,060,642
利益剰余金	1,222,626	1,378,513
自己株式	△377	△377
株主資本合計	3,357,533	3,513,421
純資産合計	3,357,533	3,513,421
負債純資産合計	3,753,181	3,864,800

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自2017年10月1日 至2017年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)
売上高	496,541	749,975
売上原価	9,611	14,077
売上総利益	486,929	735,898
販売費及び一般管理費	336,502	510,724
営業利益	150,427	225,173
営業外収益		
雑収入	-	423
営業外収益合計	-	423
営業外費用		
株式交付費	925	-
支払手数料	1,200	-
営業外費用合計	2,125	-
経常利益	148,301	225,597
特別損失		
固定資産除却損	49	-
特別損失合計	49	-
税引前四半期純利益	148,252	225,597
法人税等	45,750	69,709
四半期純利益	102,501	155,887

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社は、People Tech事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。